

市政一般報告……………1～9面
 25年度予算の概要……………10～11面
 自立支援医療などの手続きは市の窓口で…12面
 まめメールで行方不明情報も……13面
 おしらせ・4月の相談日……16～17面
 4月の休日当番医……………20面

平成25年第1回定例市議会市政一般報告

学校耐震化の前倒し実施や 空き家の適正管理への取り組みなど報告

平成25年第1回定例市議会で、根本市長は3月1日、10の政策の柱を中心に、学校・保育所の耐震化の前倒し実施や空き家の適正管理に関する取り組み、早期完了を目指す宅地除染、25年度予算案などを報告しました。本号ではその概要をお知らせします。

新年度の行財政運営の基本となる予算案についてご審議をい

ただく議会の開会に当たり、来年度の市政運営の考え方の一端

国の財政運営と野田市の 予算編成の考え方

を述べさせていただきます。

国の25年度予算は、12月の政権交代に伴い越年編成となりました。1月11日に予算編成に先立ち「日本経済再生に向けた緊急経済対策」を閣議決定し、その内容は、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略の「三本の矢」と位置付け、長引く円高・デフレ不況から脱却し、雇用や所得の拡大を目指すということです。

同時に政府は、25年度予定の事業の前倒し執行を行うため経済危機対応・地域活性化予算費等を活用して補助内示を行いました。さらに、緊急経済対策を盛り込んだ総額13兆1



小中学校の耐震補強工事 10棟分などを前倒し

千億円規模の補正予算を編成し、25年度予算と一体的に、いわゆる15か月予算を編成しています。国の予算編成の考え方が通常年度と異なるため、市の予算編成も25年度に予定していた事業の一部を前倒しして24年度に対応することとしました。

具体的には、経済危機対応・地域活性化予算費の補助内示を受けて25年度に予定していた小中学校耐震補強工事10棟分と関宿中央小学校の下水道接続工事を3月補正に計上し、前倒し執行することとしました。さらに、国の補正予算成立後に補助対象となる見込みの保育所耐震診断委託料、舗装修繕費、道路排水整備費、排水整備費、学校耐震補強設計委託料等を追加補正予算案に提案することを予定しています。

（2面につづく）

震災から2年――

日ごろの備えを忘れずに

平成23年3月11日午後2時46分に発生した東日本大震災では、野田市でも震度5強を記録し、屋根瓦の落下やブロック塀の倒壊、堤防・道路・公共施設の損壊など、私たちが今までに経験したことのない大きな被害を受けました。

日ごろから、いつ発生するかわからない首都直下地震などへの備えを万全にしておくことが大切です。

家族で連絡方法や避難時の待ち合わせ場所などを決めておくとともに、食料などの備蓄品を準備しておくようにしてください。

◆家庭で備蓄を

市では、災害に備えて避難生活に必要な物資を備蓄していますが、各家庭でも、最低3日分の水や食料などの生活必需品を備蓄してください。

- ①飲用水…1人1日3リットル必要です。
- ②食料品…簡単に食べられ、長期保存できるもの。乳児のいる家では、粉ミルクやほ乳ビンも必要です。
- ③毛布…寝るときや寒いときに必要です。
- ④携帯ラジオ…情報収集に必要です。予備の電池も忘れずに用意してください。
- ⑤医薬品…けがをしたときの消毒薬や、かぜ薬、胃薬など、普段使い慣れたものを用意してください。持病のある方は、常用している薬も必要です。
- ⑥衣類など…下着、着替え、タオル、ティッシュ、石けんなど。
- ⑦その他…軍手、手袋、懐中電灯、現金・預金通帳などの貴重品も持ち出せるようにしておいてください。

このような前提で編成した市の25年度予算案は、合併に際して市民に約束した「行政サービスは基本的にその水準は落とさない」という新市の行政運営の基本的考え方に基づき、真に必要な部門に重点配分するため集中改革プランを確実に履行しつつ経費の聖域なき見直しを行い、新市の将来を見据えて行ってきた。その結果、一般会計の予算規模は453億4千400万円と、前年度に比して4・1パーセント、19億5千900万円の減となっています。主な減少要因は、行政改革の推進による人件費の減に加え、不燃物処理施設建設事業が終了したこと、24年度予算への前倒しを行ったことによるものです。なお、25年度予算に前倒し分を加えた予算の総額は、24年度当初予算473億300万円を1・0パーセント上回る478億円弱になるものと見込んでいます。

また、プライマリバランスは、通常債発行上限額19億4千万円に対して12月補正後の発行予定額が12億9千640万円で、6億4千360万円の黒字でしたが、25年度予定の学校耐震補強工事等を前倒しして実施することで、3月補正後の通常債発行予定額は増額となり1億6千500万円の赤字となりますが、25年度に実施予定の事業の前倒しで、その分25年度の当初予算のプライマリバランスは12億7千420万円と大きく黒字化し、2年間平均すると財政規律を維持できたものとなっています。

次に、10の政策の柱について12月議会以降の状況を申し上げます。

防災対策と安全安心な街づくりの推進

◆野田市地域防災計画 12月21日に24年度第2回防災会議を開催し、想定地震や想定被害を大震災の経験を踏まえて、検討していただき決定しました。

野田市に被害をおよぼす想定地震として、中央防災会議の考え方に基き、野田伏在断層いわゆる野田隆起帯を震源とする活断層での地震、茨城県南部や東京湾北部を震源とするプレート境界での地震、どこでも起こりうる野田市直下を震源とする地震の4つの想定地震を検証し、想定被害を算出しました。

ご検討いただいた結果、「考えられる最大の想定をすべき」とのご意見が多数を占め、最も大

きな揺れが想定される野田隆起帯を震源とするマグニチュード7・0の地震を想定地震としました。

また、発災時の条件も、最も大きな被害が想定される冬の18時、毎秒風速15メートルの風が吹いている状況としました。

この地震の想定被害は、建物全壊5千843棟、半壊9千382棟、倒壊による死者169人、火災は焼失棟数4千208棟、焼失による死者34人という結果となりました。

予想以上に大きな被害で、対応策の確認作業に時間を要していますが、防災会議委員からも、追加のご意見を頂き、現在、庁内関係部署や関係機関との調整を行っており、年度内に予定していた修正作業が遅れています。

今後、防災会議で修正後の計画素案の了承を得て、パブリック・コメント手続を実施し、防災会議で決定していただきたいと考えています。

◆同報系防災行政無線の整備 現在、運用に向けた試験放送や機器の最終調整を行っています。

また、聴覚障がい者用や公共施設等に設置する戸別受信機は、受信用アンテナを含めた設置を行い、最終調整をしています。



同報系防災行政無線で災害情報などを放送

◆災害時協力井戸 2月15日現在256件の申出をいただき、水質検査や登録決定等の手続が終わったものが229件です。内訳は、飲用可能な井戸水89件、生活雑用水140件です。また、手動ポンプ設置等への助成制度は、2月15日現在43件の申請をいただき、内訳は、手動ポンプ設置が15件、発電機購入が28件となっています。

前回お知らせした以降の追加登録75か所は、市報2月1日号とホームページで公表しました。

◆災害時要援護者支援計画 全域で実施することとし、自治会、自主防災組織等の合意が形成された地区から順次実施していただいています。現時点で新たに自治会等が3団体増えて45団体となり、うち個別避難支援計画まで整備した団体が38団体、要援護者登録者数は262人ですが、

まだまだ少ない状況です。

国は要援護者支援を強化する方向で検討しています。現時点で把握している内容は、市町村に要援護者名簿の作成を義務付け、同意した対象者の名簿を消防団、自主防災組織、民生委員など地域で支援主体となる方に一定の条件の下に事前に提供するよう促すということのようです。基本的には市の考え方に沿ったもので、現在進めている市の要援護者支援計画づくりの考え方に大きな変更はないものと考えていますので、引き続き組織率の向上を図っていきます。

◆自主防災組織の結成 自治会等のご協力をいただき積極的に支援しています。12月に新たに1つの組織が設立され、159の自主防災組織となり、世帯数での組織率は45・4パーセントです。

◆空き家等の適正管理に関する条例の制定 3月15日からパブリック・コメント手続を実施し、6月議会に提案したいと考えています。主な内容は、空き家の適正管理のために、実態調査、指導、勧告、命令、公表に関する条項を規定します。なお、行政執行の規定は、財産権の侵害に当たるとの考えに基づき、

設けないことを考えています。

さらに、空き家を減少させる支援対策を考えました。

1つ目は、空き家バンク制度を創設するとともに、空き家の取得や賃貸した者に改修費の一部を支援すること。2つ目は、適正に管理されず、防犯や防災上周囲に対して危険性の高い空き家について、その所有者等から当該空き家やその土地の寄附を受け、市で空き家を除却すること。3つ目は、条例の規定による指導や勧告に従って空き家を除却する措置を講じる者に、その費用の一部を助成すること。

最後に、4つ目は、空き家等で

人の生命、身体、財産に急迫した危険があり、所有者等が速やかにその危険を防止できないときは、緊急措置として市が防止し、費用を所有者等から徴取すること。なお、この規定で市に緊急措置に要した費用の債権が発生するため、所有者等の所在が判明しないときは、家庭裁判所に相続財産管理人の選任の申立てなどを行っていきたくないと考えています。空き家対策に十分なものは考えていませんが、とりあえず考えうるものを条例で制定したいと考えています。し

たがって、実施後の状況に応じ

持続可能な農業の確立と生物多様性の充実

原子力発電所事故後、剪定枝等の堆肥の生産を停止していましたが、剪定枝等の放射性セシウム濃度が23年7月をピークに減少し、利用可能な200ベクレルを下回ってきたことから1月に堆肥化を再開しています。今年度のもみ殻ふん堆肥と剪定枝等の堆肥の混合堆肥生産は、震災前の剪定枝等の堆肥の在庫があり、年間約千770トン进行予定しています。1月末現在の販売は900トンで、春先の需要期にも対応できると考えています。

また、今年度、更に資源循環型農業と環境にやさしい農業を推進するため、稲わらを収集し稲わら牛ふん堆肥として、農地に還元する取組が必要と考え、約15ヘクタールの水田で収集し、堆肥化や水稻の栽培試験を実施しました。試験では、慣行栽培に比べ収穫量に差はなく、病害虫や倒伏の被害もなかったことから、来年度より水田への堆肥の供給を進めていきます。



一般公開中のクウノトリ

エコ農産物の認証を受けたものやエコファーマーが混合堆肥を使って生産したものなど、優れた品質や特性を持った農産物を認定し、1月末現在で230人から申請いただき、ブランド農産物を認定しています。更に認定件数を増やすため生産者の方々に周知を図り、野田ブランド農産物の宣伝や販路拡大等の取組を行っていきたくと考えています。

要なのかなどをお考えいただき、クウノトリを通して市が取り組んでいる自然保護や再生をご理解いただければと考えています。クウノトリの愛称募集は、市内の各小学校にポスターを掲示して、応募用紙と投入箱を設置した上で期間を設けて、強制的にならないよう自由に応募していただくようと考えています。

中心市街地の再活性化と買物弱者対策の実施

◆のだ元気市場 1日当たり平均来客数は、11月95人、12月109人、1月112人と増加傾向で、10月23日にコモディイイダ野田店が開店した影響と考えられる落ち込みから回復傾向にあります。

◆移動販売の実施 12月28日に生活協同組合パルシステム千葉と協働事業の協定を締結し、1月14日から延べ10日間の内覧会を実施後、1月28日から移動販売車「まごころ便」の運行を開始しています。2月20日までの1日当たりの平均利用客数は、関宿北部・中部コースが77人、川関宿南部コースが76人、東部・福田コースが106人で、多くの方から「近所で買物ができるように

東日本大震災義援金の受付期間を延長

日本赤十字社を通じた「東日本大震災義援金」には、3月13日現在、52,936,539円が集まりました。ご協力いただきました皆さんの善意に対し、あらためてお礼を申し上げます。なお、引き続き被災地の復興のために、義援金の受付期間を延長しましたので、皆さんのご協力をお願いします。

■市の窓口での受付(土・日・祝日・施設休館日を除く)

【期間】平成26年3月31日頃まで
【時間】8時30分から17時15分まで
【場所】社会福祉課(市役所1階13番窓口)、関宿支所、各出張所、公民館(野田は除く)、福祉会館

※募金箱も各受付場所(市役所は総合案内)に設置しますが、領収書が必要な方は、募金箱には入れず、直接窓口(市役所は社会福祉課)にお越しください

■郵便振替

【期間】平成26年3月31日頃まで
【口座番号】00140-8-507
【口座名義】日本赤十字社 東日本大震災義援金
○振替用紙の通信欄に「氏名、住所、電話番号」を明記し、窓口でお受け取りになった半券(受領証)は大切に保管してください
○郵便局窓口での取り扱いの場合、振替手数料は無料です

なっており、買物弱者対策として成果を上げていると考えています。



移動販売車「まごころ便」を運行中

◆中心市街地の再活性化策 2

月15日に第2回検討会が開催されました。「商業活性化施設の建設が目的ではなく、地元商店街を活性化するための手段にすぎない」との意見もあり、中心市街地を取り巻く現在の厳しい状況を考えて、商業活性化施設ありきの議論では先にでないという認識で一致し、地元商店街が主体的に取り組んでいくため、今回は、今後の商店街のあり方を議論していくこととなりました。今後の活発な議論で、地元商店街としての取組目標が明確に示されることを期待しています。

◆イトーヨーカドーの再出店

周辺住民の方々の強い要望もあり、早期出店をお願いしてき

次期総合計画の策定と 新市建設計画の確実な実現

ましたが、本年中にはオープンしたいとの報告がありました。食品スーパーを中心とした地元密着型の施設として、地域のお客様のニーズに応える品揃えやサービスをやっていくとのこと、現在、店舗出店に向けて、県への大規模小売店舗届出書を提出すべく準備を進めているとのことです。市では、店舗出店に係る関係機関との調整がスムーズに運ぶよう支援していきます。

◆総合計画の策定 分野別検討

組織の検討、市民アンケート、地区別懇談会、各界懇談会といった市民の皆様の意見や提案を伺う作業が終了し、10月26日に開催した第4回総合計画審議会での内容を報告しました。

その後、おむね月1回、審議会を開催し、市民の意見等を踏まえた上でフリーディスカッションという形で、委員の皆様

の考えや意見を伺っています。

今後は、審議会で委員や市民から頂いたご意見等を整理していただき、人口フレームや都市構造・土地利用の方向の検討も行い、本年秋には次期総合計画

の骨格案を作成する予定です。

◆学校の耐震化

本年度中に中央小学校新館など7棟と宮崎小学校などの体育館3棟の合計10棟の耐震補強工事の設計を実施し、補強工事等を補正予算案に計上しています。また、来年度に予定している10棟の耐震補強工事の設計や宮崎小学校教室棟の一部の改築に伴う設計は、国の緊急経済対策による補正予算を活用し実施します。

◆川間公民館の改築

川間地区自治会連合会から16人の建設検討懇談会委員をご推薦いただきましたので、第1回目の会議を3月下旬に開催し、正副委員長を選出後、施設整備の在り方を検討していただきます。

都市基盤・生活関連 施設の整備

◆七光台駅西土地区画整理事業

10月26日付けで換地処分が公告され、翌日から大字が光葉町一丁目、同二丁目、同三丁目へ変更となりました。併せて、約千700余りの筆の登記は、1月末で完了した旨の通知が千葉地方

法務局からありました。今後、組合は解散、清算などの手続きに入り、西地区の解散をもって、

いわゆる座生3地区の土地区画整理事業、約14ヘクタールは、全て完了することとなります。

2月6日に七光台駅前には、クス野田七光台店がオープンするなど、駅周辺で着実に住みやすいまちが形成されています。

◆野田市駅西地区

12月に野田市駅前の土地の売買契約を締結し、1月下旬から立竹木、工作物などの撤去が始まり、3月末には完了する予定と聞いています。

◆愛宕駅周辺地区の整備状況

東地区は、今年度で東駅前線や駅前広場の用地買収が完了する予定です。築造工事は、駅前線は25年度、駅前広場は連立事業の整備に併せて26年度に実施したいと考えています。また、駅前線や駅前広場の事業計画が24年度までとなっていることから、施行期間を2か年延長します。

西地区は、西駅前線が工事完了し、11月30日に供用開始しました。西口駅前広場は、関係機関との協議、調整を図り、25年度に事業認可を取得し、事業に着手したいと考えています。

福祉・医療・雇用の充実

◆地域密着型サービス 定期巡

回・随時対応型訪問介護看護1施設、複合型サービス1施設を、6月25日から10月5日までに2回募集しましたが、応募者がなく、日常生活圏域を市内全域に広げ2月25日から4月24日まで再度募集を行い、事業者選定に向け取り組んでいきます。

中心市街地への特別養護老人ホームの整備や第二の福祉ゾーンへの障がい者対応に特化した特別養護老人ホームの整備の在り方を検討していただく外部有識者会議を1月21日に設置しました。第1回会議を2月27日と3月25日に開催し、人員、設備、運営に係る現状と課題を示し、方向性を委員の皆様で検討していただく予定です。検討結果をもとに、7月頃を目途に整備方針を策定したいと考えています。

◆第2次一括法に基づき県から

移譲される母子保健法に基づく事業 県が実施していた2千500グラム未満で出生した乳児の届出受理や訪問指導は、4月1日から全て市が実施することとなりました。また、未熟児養育医療の給付の手続が4月から児童家庭課でワンストップで行えるようになりました。なお、これらの事務に関係する条例案や関連

予算を今議会に提案しています。

◆**保育所の耐震診断** 鉄筋コンクリート造を除く8つの保育所11棟で実施した結果、基準値0・3未満が3保育所5棟、0・3以上0・4未満が1保育所1棟、0・4以上0・6未満が2保育所2棟、0・6以上0・7未満が1保育所1棟、0・7以上が2保育所2棟となっています。

基準値0・3未満の保育所は、あたご・古布内・尾崎保育所ですが、あたごと古布内は建替えが必要です。保育を継続しながら園庭に新園舎を建てることは困難で、園児への影響が最も少

ない方法を至急検討し、保護者の皆様に説明していきたいと考えています。また、残りの鉄筋

コンクリート造の6保育所6棟も、学校と同様に国の緊急経済対策の補正予算を活用して来年度耐震診断を行っていきます。

◆**保育所待機児童の問題** 昨年4月の2園開園で4月の待機児童はなくなりましたが、本年2月は93人と前年同時期に届くような人数で、樂觀できない厳しい状況と考え、保育士不足による待機児童発生に即応するため、年度当初に臨時保育士を3人加配する予算案を提案しています。

◆**国民健康保険事業運営** 来年度は、単年度収支はマイナスになりますが、本年度の剰余金と

国保財政調整基金の全額を活用し、何とか収支が取れる見込みで、来年度の国保税の税率改定は行わないことを2月20日開催の国保運営協議会で報告し、ご了承いただいています。

◆**雇用機会の創出** 地域の雇用失業情勢が厳しい中で雇用機会を創出するため、来年度の基金事業として本年度の国の予備費を利用し、重点分野雇用創出事業を拡充し実施可能となりました。市では、雇用の場を確保し生

活の安定を図るため、引き続き不法投棄巡回や収集運搬業務など3事業の予算を計上し、失業者17人の雇用を計画しています。

教育の充実と青少年の健全育成の強化

◆**児童生徒の確かな学力の向上** 学力向上専門委員会が頂いた意見を教育委員会が24年4月に「学力向上に向けての提言」としてまとめ、本年度は市内各小中学校で実践してきました。

2月6日には、第3回学力向上専門委員会を実施し、市の実践の検証を行ったところ、学力向上への方向性は正しいので、

これまでの取組を愚直なまでに継続して行うようご意見を頂きました。これを受けて、教育委員会では、最終版の「学力向上

に向けての提言」をまとめ、25年4月に各学校へ配布するとともに、教職員の意識改革と授業改革を継続して進めていきます。

◆**いじめの問題** 早期発見、早期対応が重要と考え、いじめ実態調査を市独自で年2回実施しています。これは別に、昨年9月に全国一斉にいじめ緊急調査が実施されました。さらに、1月に追跡調査を実施し、9月

にいじめと認知された件数のうち、1月までに小学校95・8パーセント、中学校90・7パーセントが解消しているとの結果を得ました。これは、県の小学校

88・3パーセント、中学校83・8パーセントを上回っています。現在、特に重篤な問題の案件はありませんが、解消に向けて取り組み中やほぼ解消したものの継続して支援中のものが小学校6件、中学校3件あり、学校を訪問し、協議を行うなどして

解消に向けて取り組んでいます。引き続き、いじめは絶対許されない、いじめでも誰にでも起こりうる、いじめられている児童生徒を全力で守るというスタンスで取り組んでいきます。

◆**体罰を含めた教職員の不祥事** 防止のため常日頃から指導や研修に取り組み、校長会や教頭会で「公務員の不祥事は絶対に許されないもので、各学校で職員に十分指導をするよう」指導

しています。また、全ての学校で体罰禁止を含めた不祥事防止研修会を実施し、職員の意識の向上と、体罰を絶対起こさない風土の構築を指導しています。

さらに、各学校で実施して

空き家等の適正管理に関する条例案へ

皆さんのご意見を

市内では、長期間放置され、管理不全な状態の空き家が増え、中には、倒壊や不審者の

侵入、放火による火災発生、犯罪の誘発などの恐れから近隣住民に不安を与えているケースがあることから、条例を

制定し、空き家などの所有者の責務を明らかにし、問題解決に向け、管理不全な空き家の実態調査、所有者などへの

指導、勧告、命令などを行えるようにする予定です。

条例を制定するにあたり、皆さんから意見を募集し、条例に反映させる「パブリック・コメント手続」を実施しています。

条例案は、市民生活課窓口や市役所・いちいのホールの行政資料コーナー、各公民館、各図書館、市のホームページで閲覧できます。

提出方法は、4月15日(木)ま

で、所定の用紙(任意様式可)に意見を記入し、直接持参(平日)か、閲覧場所の意見投函箱、市ホームページから送信のほか、ファクス(☎7123-11737)、郵送(最終日の消印有効)でお送りください。

寄せられた意見の概要や意見に対する市の考えなどは、個人情報を除き、市のホームページで公表します。

【問合せ】市民生活課

る学校評価では、児童生徒や保護者に自由な意見記入欄を設け、不適切な指導がないよう、自らの指導の在り方を見直す機会を設けるなどの工夫をしています。

仮に起こった場合は、学校で隠し立てせず、すぐに教育委員会に報告するよう指導しています。なお、1月に千葉県教育委員会が体罰で児童生徒保護者から学校への相談件数の調査を行いました。市内小中学校では、1件もありませんでした。

◆**学校給食** 1月26日に第2回学校給食運営委員会を開催しました。学校給食を提供する幼稚園、小学校、中学校の保護者代表の委員により、市の学校給食の適切な実施に向け、賄材料費の執行状況確認、給食費未納対策、地産地消推進、さらには放射能対応等の食材の安全性も協議していただきました。

◆**野田市スポーツ推進計画** パブリック・コメント手続を実施し、素案の一部を修正し、1月25日の審議会で答申を頂き策定しました。今後、計画に基づきスポーツ推進を図っていきます。

◆**春風館道場の床板の修補** 震災の影響で工期を本年度末に変更したところですが、受注者か

ら12月25日の床材の含水率が当初予定の15%以下となっていないとの報告がありました。市では、修補には十分な乾燥が最も重要との認識から、含水率が15%以下となるまで更に工期を延長することとしました。なお、床材の定期的な含水率の測定、工期延長に伴う床板の経過観察、不具合箇所の対応は、従前どおり受注者が実施し、市へ報告を行うことになっています。

◆**総合公園施設改修** 体育館屋根等改修工事実施設計の調査で、外壁のクラック・シールの劣化等による雨漏りがあり、外壁全体を改修する必要性があることから、本年度予定していた天井改修工事等に代えて、外壁等の改修工事の実施設計を実施しています。大体育室の屋根と外壁改修工事を25年度と26年度の継続事業として新年度予算に計上しています。

◆**文化会館の客席改修工事** 改修計画に基づき1月15日から7月15日まで実施中で、現在、客席の椅子や床のビーター等の撤去が完了し、来年度は客席椅子の設置等を計画しています。なお、工事期間中は、文化会館を休館させていただきます。

「3」の減量と 廃棄物処理施設の整備

◆**新清掃工場建設候補地選定審議会の審議状況** 2月9日の第24回審議会で、3つの候補地まで絞り込まれたと聞いています。候補地選定までには更に審議会の開催が必要となります。

◆**野田市リサイクルセンター** 本体施設が完成し、1月からプラントの運転調整を行いながら、ごみを入れない状態での無負荷連続運転を実施し、2月1日からは収集した不燃ごみや不燃粗大ごみを実際に計量し、ピットに投入したり、資源物を選別するために、破砕機や破袋機、コンベア等を稼働させ、実際の稼働と同じ状況で運転を行う「負荷連続運転」を実施して、施設の



不燃ごみの中から資源物を手で選別

状態や性能、騒音や振動、臭気等の公害防止対策等も確認しましたので、3月15日に引き渡しを受けて、翌週の18日から操業を開始します。このため、不燃ごみ仮置場の不燃ごみや不燃粗大ごみの受入れは3月15日で終了し、18日からはリサイクルセンターで受入れを行う予定です。なお、16人の障がい者雇用は、リサイクルセンターでの実習を経て、事業者と障害者就業・生活支援センターは1とふるとの協議で、12人を3月1日付けで、残る4人は4月1日までに順次採用する予定と聞いています。

◆**ごみ減量対策** 野田市一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)で、33年度までに基準の22年度に対して、1人1日当たりの排出量の30パーセント削減を目指すとしていることから、廃棄物減量等推進員代表者会議で、ごみ減量実施施策検討委員会を設置し、検討していただいています。

また、4月に使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律(小型家電リサイクル法)が施行されることから、10月13日のリサイクルフェア時に、廃棄物減量等推進員の御協力をいただき、試行回収を実施しまし

た。その後、12月には小型電子機器等リサイクルシステム構築協力地域の認定を受け、併せて24年度小型電子機器等リサイクルシステム構築実証事業の実施地域に採択されたことから使用済小型電子機器等の臨時回収を2月24日と3月24日に実施します。なお、4月からは小型家電の持ち込み回収を毎月第4日曜日に、不燃ごみ仮置場や閑宿クリンセンター隣地で実施し、ごみの減量化を図っていきたくと考えています。

東京直結鉄道の計画期間内 着工に向けての取組強化

2000年の運輸政策審議会の第18号答申で目標年次の2015年度までに整備着手することが適当である路線と位置付けられた亀有〜野田市間の鉄道整備は、野田市駅からつくばエクスプレスの八潮駅までを先行整備することで運動を進めてきました。2015年が迫り、国も昨年度から次期答申を視野に入れた調査をするなど、動きが活発化してきています。

また、採算性の確保のため、同時施工の方針を進めてきた東埼玉道路も、政権交代後動きが

見られることが予想されます。

このような中、昨年の国交省要望で副大臣から事業化検討を深度化し、説得力のある資料の作成が必要との示唆を受け、期成同盟会でも会員からその旨の取組強化の要望が出されました。これを受け、平成13・14年度の検討調査をリニューアルし、東埼玉道路との一体整備の手法を具体的に検討するため、同盟会で新年度に八潮・野田市間の事業

行政改革の徹底

化の検討調査を実施します。

◆職員削減計画の進捗状況 現時点での本年4月の職員数見込みは千56人で、計画目標の千59人を3人上回る削減を達成することができるとの予定で

◆指定管理者制度 24年度末で指定期間が満了となる農産物直売所は現指定管理者の野田市農

産物直売所運営組合が法人格を取得し運営体制の強化を図った農事組合法人ゆめめぐり野田を、26年度導入予定の木間ヶ瀬保育所は、株式会社コピーアンドアソシエイツを指定管理者候補者に選定しました。あおい空は、現指定管理者のあおい空運営共同事業体(NPO法人ともいき、社会福祉法人野田みどり会で構成)の代表者のNPO法人ともいきが指定管理者を辞退すること

とに伴い社会福祉法人野田みどり会を、総合公園は、「指定管理者が直接プール監視業務を行わない場合は、警備業法の適用がある」との国通知に対応するため、現在のプール監視業務受託事業者のシンコースポーツ株式会社を指定管理者に加え、野田市開発協会・シンコースポーツ共同事業体を指定管理者候補者に選定しました。

児童福祉や図書館運営などに

参加する委員を公募

市では、市民の皆さんに直接市政に参加していただくこと、審議会などに公募委員を導入しています。

と関宿支所、南・北・中央の各出張所で配布 ※市のホームページからも入手可

【応募資格】

今回、野田市児童福祉審議会や野田市青少年センター運営審議会、野田市立図書館協議会の委員を公募します。

①募集期間の終了日現在、20歳以上で選挙権を有し、市内に1年以上居住している、②公募により市のほかの審議会などの委員に就いていない、③市の議員・常勤職員でない、

募された方全員に通知します。

なお、申込書などの受付後、面接を行い、選考結果は、応募された方全員に通知します。

審議会名

野田市児童福祉審議会

1人

子育て支援について考えていること

〒278-8550野田市役所児童家庭課

野田市青少年センター運営審議会

4月8日(木)まで

1人

青少年の非行防止と健全育成について

〒278-8550野田市役所青少年課

野田市立図書館協議会

4月2日(四)～5月1日(四)

1人

中高生の読書を推進するための方法について

〒278-10035野田市中野台168-11 興風図書館 ☎7123-17611

募集概要

④平日の会議に参加できる方

【応募方法】 申込書に各審議会のテーマで作成した小論文(800字程度・任意の書式も可)を添えて、各担当課に郵送か直接持参

※市のホームページからアクセスできる「ちば電子申請サービス」からも応募可

担当課(問合せ)

放射能問題

◆岩木小学校老人デイサービスセンター 利用者の要望に応え、現在、休館としている土曜日と、年末の29、30日を4月から開館日とし、サービス向上を図りたいと考えています。

◆関宿心身障がい者福祉作業所

本年度から実施の送迎サービスの効果等もあり、利用者的大幅増が見込まれ、支援員を1人増員したいと考えています。

定、支援施策の具体的計画や事業内容等は明記されていません。そのため、12月5日に国に基本方針策定に係る進捗状況などの質問書を提出しましたが、正式な回答がないことから、2月5日に復興大臣宛てに、要望書を提出しました。

野田市を含む汚染状況重点調査地域の全てを支援対象地域に指定すること、被災者生活支援等施策に、実効性のある具体的な支援策を早期に実施し、費用は全額国の負担とすることを要望しています。

24年度から開始した戸建て住宅などの私有地等の測定や除染は、12月28日で申込みを締め切り、4千752世帯の申込みを頂き、1月中に測定を終了しました。国の基準の測定高1メートルで毎時0・23マイクロシーベルトを超過していた件数は15世帯



国より厳しい基準で測定

昨年6月に成立した「東京電力原子力事故により被災した子どもをはじめとする住民等の生活を守り支えるための被災者の生活支援等に関する施策の推進に関する法律」は、いわゆる理療法であり、支援対象地域の指

に留まったものの、市の基準の測定高5センチメートルで超過した件数は2千741世帯で、測定件数の約58パーセントが市の基準を超過していました。また、除染作業は、市の基準を超過した千785世帯から除染申請があり、2月15日現在、千620世帯90・8パーセントの除染を終了しました。

24年度内の除染完了を目指し、引き続き取り組んでいきます。ただし、コンクリートのたたき

等の除染は、回収型高圧洗浄で市で検証したところ、洗浄後でも市の基準を満足する結果とならず、洗浄後の排水処理の問題が残っています。これらは本年度中に除染完了が難しい状況で、新たな除染方法が確立されるまで様子を見たいと考えています。



除染を住宅地に基本を返し地天

市内公共施設等の測定や除染は、子ども関連施設以外も含め、おおむね終了し、除染実施の有

無などに応じて、施設ごとに年に1回から数回の放射能モニタリング検査を実施し、放射線量の推移を確認しています。

公園は、昨年4月に再度市内全てで放射線量を測定し、基準を超過していた公園の除染は完了しましたが、その後、園路沿い、樹木の下、遊具の下の雨だまり等で放射線量が高くなってきたりしている箇所の随時除染を実施しています。

市内の全小中学校の通学路における、いわゆる「黒い物質（土）」の除染は、現地確認の結果210か所のうち国道や県道に該当する29か所の測定結果の情報を千葉国道事務所や東葛飾土木事務所野田出張所に行い、残り181か所のうち、2月15日現在で177か所の除染を終了し、年度内の除染完了を目標に対応していきます。

今後も、空間放射線量が市の基準を超えている箇所は、随時除染を実施していく考えです。

福田地区の学校4校と保育所2か所の想定年間積算線量を計算したところ、0・117から0・480ミリシーベルトまでで、年間1ミリシーベルトを超える学校や保育所はありませんでした。

保育所、こだま学園、あさひ育成園、公立幼稚園、公立小学校の給食食材は、引き続き「調理前給食食材検査」と「調理後1食まるごと検査」を実施しています。10月から消費者庁の貸与検査機器が2台になり、検査品目を増やすとともに、認可外保育施設や私立幼稚園の「調理後1食まるごと検査」も希望

に応じ実施しています。さらに、この貸与検査機器を利用して10月から始めた野菜や飲用井戸水などの市民持込検査は、2月15日までに268件の測定を行い、そのうち自家栽培のしいたけ1検体が国の基準値を超えていたため、本人に注意喚起を促しています。その他の検査結果は、現在まで、いずれも国の基準値以内になっています。

野菜等の検査は県で進めており、野田市産の大豆、ゆず等の30品目91検体の検査では原木露地



実施する市民持込検査の野菜や井戸水

寄 附

- ◆社会福祉施設整備基金指定寄附金…▶10万円=野田商工会議所女性会(中野台)▶10万円=良恵男会会長中野教吾様(宮崎)
- ◆災害対策費指定寄附金…▶185,213円=花山流則寿会代表花山琴則華様及び野田どじょこの会代表小山則子様(七光台)
- ◆災害時の非常用飲料水…▶ペットボトル入り飲料水2リットル1,200本(12万円相当)=株式会社サンベルクス代表取締役社長鈴木秀夫様(足立区)
- ◆みどりのふるさと基金指定寄附金…▶100万円=佐藤健一様及び佐藤玲子様(山崎貝塚町)
- ◆青木半治杯第64回中学校対抗銚子半島一周駅伝大会で優勝した南部中学校の学校教育物品購入のため…▶10万円=ちば東葛農業協同組合代表理事組合長勝田実様(柏市)

栽培のしいたけが出荷自粛になっていますが、その他の野菜や穀類は基準値を下回っていました。また、市の独自検査でも11月20日以降に、みかん、かりん、きんかん等の6品目の検査を行い、結果はいずれも基準値以下です。

今後も農産物や農地の土壌を対象に、市内全域できめ細かく検査を実施する予定です。

堆肥センターは、搬入された剪定枝等から、1キログラム当たり12月は180ベクレル、1月は98ベクレル、2月は82ベクレルの放射性セシウムが検出され、堆肥化の目安となる200ベクレルを連続して下回ったことから、1月に搬入された剪定枝等から堆肥化を再開しています。今後、検査を行い、適切に対応したいと考えています。

の汚泥の放射能濃度を11月8日、1月25日の2回測定したところ、1キログラム当たり2千911から2千914ベクレルまでであり、国の埋立基準である8千ベクレルを大きく下回っていました。

なお、2月15日現在の道路側溝清掃の状況は、昨年度の積み残し分や除染も含め要望件数505件に対し、清掃済みが463件となっています。

一般廃棄物焼却施設の焼却灰の放射性セシウムの濃度測定は、2月まで、清掃工場、第二清掃工場、関宿クリーンセンターの3施設とも国の埋立基準を大幅に下回るもので、市外の最終処分場で埋立てを行っています。また、24年1月から毎月1回3施設の敷地境界等の空間放射線量を継続して測定しており、全ての箇所ですら0・23マイクロ

有限会社柏廃材処理 センターの健康被害問題

シーベルト未満となっています。

12月18日に開催した市民説明会には42人の参加があり、これ

までの市の取組、健康被害アンケート調査の説明、質疑応答がなされ、参加者からは、市の取組を評価する一方、問題の長期化を不安視する意見などがありました。市では、今後も随時、市民説明会で情報提供を行いたいと考えています。アンケート

は、柏廃材処理センターを中心
に半径2キロメートル以内の地
域や比較対象の4地域の全世帯
と在勤者を対象にアンケート票
を配布し、回答は3月末までに
集計する予定です。

公害等調整委員会の関係は、
被害者の会弁護士では、3月上
旬を目途に、申請人を15人程度
増やす準備を進めています。ま
た、弁護士団の情報では、同委員
会裁定委員は、破砕処理施設か
ら発生する揮発性有機化合物(V
OC)ではなく、焼却処理施設

微小粒子状物質「PM2.5」 注意情報を市内一斉放送

市では、中国からの飛来が

問題になっている微小粒子状
物質「PM2.5」が、県の
指針を超える可能性がある場
合に、同報系防災行政無線に
よる市内一斉放送や、まめメ
ール(光化学スモッグの登録
者)の配信などで皆さんに注
意喚起のお知らせをします。

また、お知らせは、県内の
測定箇所の朝5時から7時ま
での測定値により9時以降に
行い、注意解除の放送はしま

せん。

なお、注意喚起が出された
場合でも、ただちに全ての方
に健康被害が生じるものでは
ありませんが、子どもや高齢
者、呼吸器系や循環器系の疾
患のある方は、次のことに注
意してください。

※不要不急の外出を避ける、
屋外での長時間の激しい運動
は避ける、換気を控えるにす
る、マスクを着用する

【問合せ】環境保全課

から発生するVOCを重視して
いるようであるとのこと、弁
護団では、破砕処理施設からの
VOCに加え、焼却処理施設か
らのVOCと健康被害との因果
関係も主張していく方向で検討
を始めたと聞いています。なお、
同委員会専門委員は、「本態性多
種化学物質過敏状態」の理論に
批判的な立場に属し、中立的な
意見を期待できないため、専門
委員に不適當であるとした弁護
団の主張は認められず、同委員
会の案どおり決定したとの連絡
があったことから、弁護士団
では、一層の危機感を持つて取
り組んでいると聞いています。

諸般の報告

◆公共施設の有効活用 太陽光
発電設備の設置に係る「屋根貸
し事業」を導入します。神奈川
県や埼玉県で受注実績を持つ株
式会社グッドエネジーが立ち上
げたソーラ年金株式会社に対し、
小中学校の屋上や体育館の屋根
など14施設、31か所を貸し出し、
年間で約140万円の賃料収入を見
込んでいます。今後、本年度末
までに経済産業省や東京電力の
許認可等の手続を経て、発電設

備を設置し売電の開始に伴い賃
料を納めていただく予定です。

◆NPO・ボランティアサポート
センター 広くまちづくりを
行う市民団体を支援するための
施設として1月17日に新体制で
のサポートセンター業務を開始
しました。また、センターへの
登録団体は、2月15日現在62件
となっています。今後は、セン
ターに配置したコーディネータ
ーが、NPO法人化の相談や登
録団体への市民活動に関する法
律の改正などの情報提供、行政や
他の団体・企業との協働活動支
援などを行うとともに、センタ
ーを市民団体の活動の場や交流
の場を利用していただきたいと
考えています。

◆市営駐輪場の定期使用 毎
年、各駐輪場窓口で先着順で受
け付けていましたが、野田市駅
と川間駅南口は、受付開始早々
に定数を超える状況です。この
ため、平等な施設の利用という
観点から、事前受付期間を設け
募集定数を上回った場合は、抽
選を行う方法に変更し、市ホー
ムページ「ちば電子申請サービ
ス」からの申込みも受け付ける
こととしました。

◆パーソナル・サポート・モデ
ルプロジェクト事業 23年4月
6日から国の全額補助で事業を
実施していますが、本年度末で
終了します。来年度は、国の生活
困窮者自立促進支援モデル事業
に引き継がれます。この事業は、
パーソナル・サポート・モデルプ
ロジェクト事業の個別的・継続
的・包括的な支援、伴走型の支
援を継承しつつ、訪問型支援を
重視した総合相談センターの設
置や中間的就労の場の提供、家
計再建支援などの実施が主な柱
です。市では、このモデル事業
に対応すべく、訪問型支援を重
視した総合相談センターとして、
引き続きパーソナルサポートセ
ンターを設置していきます。

◆女流名人位戦 1月20日、関
根名人記念館対局室で、ユニバ
ーサル杯第39期女流名人位戦五
番勝負、第2局が、里見香奈女
流名人と挑戦者の上田初美女王
とで行われ、大熱戦の結果、上田
女王が勝利しました。開催に際
しての地元関根金次郎支部の皆
様のご協力に感謝申し上げます。

平成25年度
予算概要

早期完了をめざす私有地除染や
重度障がい者入所施設整備など

（学校・保育所の耐震化は3月補正予算へ前倒し）

一般会計や特別会計など総額84億2千916万8千円とする平成25年度予算が、第1回定例市議会にて審議されました。行政改革の推進による人件費削減に加え、不燃物処理施設建設事業が24年度で終了したことや、学校耐震化などの24年度3月補正予算への前倒しで、一般会計は対前年度比で4・1パーセント減の453億4千400万円となりました。なお、25年度予算に24年度3月補正予算への前倒し分を加えた総額は、24年度当初予算473億300万円を1・3パーセント上回る478億9千444万6千円となります。本号では概要をお知らせします。

■予算規模

単位：千円、%

区分	平成25年度当初予算	平成24年度当初予算	増減額	増減率	
一般会計	45,344,000	47,303,000	△1,959,000	△4.1	
特別会計	国民健康保険特別会計	19,575,800	19,394,300	181,500	0.9
	下水道事業特別会計	4,018,000	3,896,000	122,000	3.1
	用地取得特別会計	150,000	131,000	19,000	14.5
	介護保険特別会計	8,527,000	8,265,100	261,900	3.2
	次木親野井特定土地整理事業特別会計	425,000	409,100	15,900	3.9
	後期高齢者医療特別会計	1,192,500	1,180,300	12,200	1.0
	小計	33,888,300	33,275,800	612,500	1.8
水道事業会計	4,196,868	4,164,555	32,313	0.8	
合計	83,429,168	84,743,355	△1,314,187	△1.6	

△は減を表す

■市税の内訳

単位：千円、%

区分	平成25年度当初予算	構成比
市民税	9,344,236	43.0
固定資産税	9,974,641	45.9
軽自動車税	235,657	1.1
たばこ税	1,137,924	5.2
特別土地保有税	1	0.0
都市計画税	1,040,333	4.8
合計	21,732,792	100.0

平成25年第1回定例市議会にて、25年度の一般会計や6つの特別会計などの予算が可決されました。それぞれの予算は、一般会計が453億4千400万円、対前年度比で4・1パーセントの減、6つの特別会計が338億8千830万円、1・8パーセントの増、水道事業会計が41億9千686万8千円で0・8パーセントの増となり、全体で84億2千916万8千円、1・6パーセントの減となりました。一般会計の歳入では、個人市



2月28日現在で約94パーセントの除染が完了

民税が1億4千200万円の増、たばこ税が1億2千600万円の増となる一方で、法人市民税が3千900万円の減、固定資産税が2億2千200万円の減となることから、全体としては前年度同水準の見込みです。また、歳出の扶助費などの増に伴い、地方交付税が3億6千800万円の増となります。このように厳しい歳入状況でしたが、合併時に市民の皆さんに約束した「行政サービスは基本的にその水準を落とさない」という新しい野田市の行政運営の基本的な考えのもと、将来を見据えた予算編成となるように、行政改革の実施計画である「集中改革プラン」を確実に進め、経費の聖域なき見直しを行い、「市民が本心に合併してよかったと思えるまちづくり」を目指します。

- また、25年度は、国の緊急経済対策などによる24年度3月補正予算への前倒し分も含めて、機動的な財政運営により、即効性のある事業効果を実現すべく取り組んでいきます。
- 主な事業**
- ◎議会費 議会ホームページ作成管理委託など
 - ◎総務費 総合計画審議会／自治会集会施設整備事業補助金／コミュニティバス運行事業／コンビニ収納代行業務委託など
 - ◎民生費
 - ◆社会福祉関係 生活困窮者自立支援モデル事業／福祉のまちづくり／救急医療情報キット配布事業／地域福祉計画に関する市民意識調査／生活保護費／応急仮設住宅提供事業など
 - ◆高齢者福祉関係 地域密着型介護基盤緊急整備補助金／スマートダイエット教室事業委託／包括的健康管理システム運営委託／シルバースロン委託など
 - ◆児童福祉関係 保育所耐震補強事業／子ども医療費助成金／未熟児養育医療給付事業／子育て支援促進事業／養育者支援手当／重症心身障がい児施設整備

■歳入（一般会計）

単位：千円、%

区分	平成25年度 当初予算	構成比	平成24年度 当初予算	増減額
市 税	21,732,792	47.9	21,739,189	△6,397
地方譲与税	417,600	0.9	470,700	△53,100
利子割交付金	36,498	0.1	39,800	△3,302
地方消費税交付金	1,260,090	2.8	1,399,700	△139,610
配当割交付金	39,884	0.1	36,800	3,084
株式等譲渡所得割交付金	11,968	0.0	12,300	△332
ゴルフ場利用税交付金	183,703	0.4	154,400	29,303
自動車取得税交付金	125,588	0.3	125,100	488
地方特例交付金	124,000	0.3	122,000	2,000
地方交付税	4,770,069	10.5	4,402,291	367,778
交通安全対策特別交付金	22,199	0.0	21,932	267
分担金及び負担金	601,400	1.3	593,508	7,892
使用料及び手数料	1,022,159	2.3	1,024,958	△2,799
国庫支出金	5,585,351	12.3	6,020,135	△434,784
県支出金	2,501,175	5.5	2,436,212	64,963
財産収入	39,548	0.1	12,391	27,157
寄附金	103	0.0	5,105	△5,002
繰入金	817,372	1.8	1,294,552	△477,180
繰越金	850,000	1.9	850,000	0
諸収入	1,121,101	2.5	1,170,127	△49,026
市債	4,081,400	9.0	5,371,800	△1,290,400
歳入合計	45,344,000	100.0	47,303,000	△1,959,000

△は減を表す

■歳出（一般会計）

単位：千円、%

区分	平成25年度 当初予算	構成比	平成24年度 当初予算	増減額
議会費	384,541	0.8	402,915	△18,374
総務費	3,972,357	8.8	4,289,998	△317,641
民生費	17,157,236	37.8	16,679,695	477,541
衛生費	3,880,489	8.6	5,537,167	△1,656,678
労働費	79,803	0.2	83,608	△3,805
農林水産業費	890,432	2.0	933,223	△42,791
商工費	425,319	0.9	432,798	△7,479
土木費	5,883,959	13.0	6,406,658	△522,699
消防費	1,665,547	3.7	1,832,512	△166,965
教育費	4,758,569	10.5	4,629,750	128,819
災害復旧費	58,296	0.1	86,842	△28,546
公債費	5,225,765	11.5	5,039,211	186,554
諸支出金	792,273	1.7	779,120	13,153
予備費	169,414	0.4	169,503	△89
歳出合計	45,344,000	100.0	47,303,000	△1,959,000

△は減を表す

【問合せ】財政課

◆社会教育・保健体育関係
文化センター管理運営費（客席更新工事）／総合公園整備費など
業など
配置事業／教育相談管理運営事業

◆学校教育関係
学校施設耐震補強事業、小学校緊急地震速報受信装置／子どもの給食等の安全確保対策推進事業／地域教育プラットフォーム事業／少人数授業等講師派遣／サタデースクール事業／オープンサタデークラブ事業／キャリア教育実践プロジェクト事業／スクールサポーター配置事業及びスクールサポーターカウンセラー配置事業

業、川間駅北口駅前広場整備事業、船形吉春線道路整備事業／中野台中根線整備事業／連続立体交差事業負担金など
◆その他公園関係等
自然環境整備費／生物多様性自然再生事業など
◆消防費
救急救命士養成費／消防救急車両等の更新／消防団分団器具置場建設／6市指令事務協議会負担金／消防救急無線デジタル化負担金など
◆教育費
◆学校関係
合併関連事業での学校施設耐震補強事業、小学校空調設備設置事業／小中学校緊急地震速報受信装置／子どもの給食等の安全確保対策推進事業／地域教育プラットフォーム事業／少人数授業等講師派遣／サタデースクール事業／オープンサタデークラブ事業／キャリア教育実践プロジェクト事業／スクールサポーター配置事業及びスクールサポーターカウンセラー配置事業

負担金／あおい空短期入所施設設備事業費／ひとり親家庭・DV被害女性民間賃貸住宅入居時家賃等助成事業など
◆保健衛生関係
未熟児検診・訪問指導／妊婦一般健康診査／がん検診推進事業／口腔がん検診事業費補助／子宮頸がんワクチン／ヒブワクチン／小児用肺炎球菌ワクチン／肺炎球菌ワクチン／四種混合ワクチンなど
◆清掃関係
民有地の除染／産業廃棄物施設公害防止対策費／太陽光発電設備補助金／新清掃工場建設候補地選定支援業務など
◆農林水産業費
持続的農業先導的実践地区整備
◆労働費
無料職業紹介相談員／職業訓練法人野田地域職業訓練協会補助金／障がい者職場実習奨励金／若年者等トライアル雇用奨励金／緊急雇用対策奨励金など
◆商工費
◆商工関係
買物弱者対策／原油価格高騰対策／中小企業融資借入金信用保証料補助金など
◆観光関係
野田夏まつり躍り七夕事業など
◆道路橋りょう・河川関係
合併

備事業／農産物ブランド化推進事業／実需にこたえる農産産地強化対策事業補助金／食の安全消費者の信頼確保対策推進費など
◆土木費
◆道路橋りょう・河川関係
合併

◆街路関係
合併関連事業での愛宕駅東口交通結節点改善事業
◆区画整理関係
梅郷駅西土地区画整理事業／野田市駅西土地区画整理事業など
◆建築関係
耐震改修促進事業除染委託、汚泥処理委託など

自立支援医療や未熟児養育医療など

4月から手続きは市の窓口で

これまで、県(健康福祉センター)で行っていた自立支援医療や未熟児養育医療費、低出生体重児に関する手続きは、法律の改正で4月1日から、市の担当課窓口で行います。

自立支援医療(育成医療)

18歳未満で、身体に障がいのある方などが生活能力を得るために必要な医療費の一部を市が負担します。

申請や受給者証の受領などの手続きは社会福祉課で受け付けます。

対象者は、保護者が市内在住で、法で規定する障がいがあるか、現在の疾患を放置すると障がいを残すと認められる18歳未満の児童です。

※重度かつ継続に該当する場合を除き、市町村民税(所得割)が23万5千円以上の方は対象外です

【問合せ】社会福祉課

未熟児養育医療

出生時に入院治療を必要とする未熟児に、医療費の負担を軽減

減するため市が給付を行います。

申請や給付などの手続きは児童家庭課で受け付けます。

対象者は出生体重が2千グラム以下または、医師が未熟性により入院治療が必要であると認め、指定養育医療機関で入院治療を受けている市内在住の児童です。

なお、給付を受ける場合、世帯

の所得税額などの状況で自己負担金(徴収金)の納付が必要です。

ただし、給付申請の際に「申出書」を提出していただくことで、「子ども医療費助成金」と「母子等医療費助成金」の各年度の助成金を充てて納付に替え



ることも可能となります。

【問合せ】児童家庭課

低出生体重児に関する事業

低出生体重児(出生体重2千500グラム未満)の届出や訪問指導、健康診査などの手続きは保健センターで受け付けます。

4月1日以降に子どもを出産された方は全員、母子健康手帳の別冊1「出生通知書」を、また低出生体重児の場合は別冊2

ひったくりゼロをめざし

多発地区に防犯カメラを設置

市内のひったくり犯罪発生状況は、自治会の皆さんの自主防

犯パトロールや自転車用の防犯カバリの普及などにより、平成

のさらなる減少を目指し、23年度に梅郷駅と川間駅周辺に防犯



21年は76件、22年は37件、23年は26件、24年は23件と年々減少しています。

市では、ひったくり犯罪

「低体重児出生届」を保健センターに提出してください。

なお、低出生体重の子どもへの訪問指導や健康診査の対象者には、保健センターから個別に通知します。

※低出生体重児で、平成24年度に他市から転入されてきた方は、保健センターに連絡してください

【問合せ】保健センター ☎7125-1188、関宿保健センター ☎7198-5011

カメラを10台設置しました。さらに今年、野田市、愛宕駅、野田橋地区周辺と、木間ヶ瀬地区周辺に計15台のカメラを設置し、4月1日から運用を開始します。



防犯カメラは主に公道を24時間撮影し、映像は捜査機関以外には提供しません。

なお、防犯カメラは自主防犯パトロールや地域の見守りを補助するものです。

引き続き、地域の防犯活動との相乗効果で安全・安心なまちづくりを目指します。

【問合せ】市民生活課

■野田市駅、愛宕駅、野田橋地区周辺設置箇所



■木間ヶ瀬地区周辺の設置箇所



4月1日から

行方不明者の情報提供を

「まめメール」で呼びかけ

市では、防犯や防災、子ども安全情報などを野田市安全安心メール「まめメール」として配信し、3月15日現在、約1万7千人の方に利用いただいています。

「防犯情報」で配信

現在、「防犯情報」では、警察からの情報提供をもとに、犯罪の発生状況などを配信していま

すが、4月1日からは、新たに

「行方不明者に関する情報の提供依頼」の配信を開始します。

情報の配信により、行方不明者の早期発見、保護につなげることが目的です。

特に認知症高齢者が外出先から帰れなくなった場合などは、事件や事故に巻き込まれることがあるため、早期に保護する必要がある

千葉県知事選挙で森田健作氏が当選

任期満了に伴う千葉県知事選挙が3月17日に行われ、開票の結果、森田健作氏が当選しました。

野田市の投票率は24・02パーセントで、投票と開票の結果は、次のとおりです。

▼当日有権者数126、266人
男1163、116人
女1163、150人
▼投票者数30、334人
男115、358人
女114、976人

▼投票率24・02パーセント
男24・33パーセント
女23・71パーセント

▼野田市開票区開票結果

投票総数30、334票
有効投票数29、845票
無効投票数489票
持ち帰り・その他0票

▼候補者別得票数(得票順)

森田健作23、533票
三輪定宣5、298票
佐藤雄介1、014票
【問合せ】選挙管理委員会事務局



要があります。

行方不明者情報は、警察署からの依頼に応じて「防犯情報」の登録者あてに配信しますので、心当たりのある方は、メールに記載された宛先に情報をお寄せください。

なお、行方不明者が小・中学生の場合は、「子ども安全情報」の登録者にも配信します。

※今号9面に掲載の微粒子状

◆まめメールの登録方法

◇新規登録

①空メールを送信する

▶空メールとは件名や本文に何も入力せず送信することで **noda-reg@mlreg.tricorn.net**

上記アドレス宛てに空メールを送信すると、折り返し、「登録案内メール」が届きます。

なお、バーコードリーダー機能のある携帯電話で、右のQRコードを読み込むと、アドレスを入力する手間が省けます。



【登録用】QRコード

②情報を選択し、登録完了

「登録案内メール」に記載されたアドレスをクリックすると、登録画面のホームページが開きます。

「防犯情報」「子ども安全情報」「防災情報」「光化学スモッグ情報」「火災情報」「消費生活情報」の中から欲しい情報を選択し、確認ボタンを押すと登録は完了です。

※詳細は、市ホームページ(携帯版含む)をご覧ください
※空メールを送信する方法以外に、市ホームページ(携帯版含む)から、登録手続きを行う方法もあります
※登録は無料ですが、メールの送受信やインターネットの通信料は、利用者の負担となりますのでご了承ください

物質(P.M.2.5)の注意喚起情報は、まめメールの「光化学スモ

ッグ情報」でお知らせします
【問合せ】企画調整課



バスマめ臨時便で関宿城まつりへ

4月14日(日)に県立関宿城博物館周辺で「関宿城まつり」と「関宿

城まつらまつり」が開催されます。

これに伴い、まめバス「関宿城ルート」で下表のとおり臨時便を運行します。

まつり当日は会場付近の交通規制のため、臨時バス停留所を設置します(位置は時間により変わります)。

※イベントが悪天候などで中止の場合でも臨時便は運行します(臨時停留

■臨時バス停留所の位置図



※臨時バス停留所の設置時間は、いずれも停留所より先へは運行しません

■関宿城ルート臨時便時刻表

	バス停名	1便	2便	3便	4便	5便
発	関宿中央ターミナル	8:45	10:20	12:40	14:15	16:05
	関宿城博物館	9:20	10:55	13:15	14:50	16:40
着	関宿城博物館	9:35	11:05	13:30	15:20	16:55
	関宿中央ターミナル	10:10	11:40	14:05	15:55	17:30

所は設置しません)
【問合せ】企画調整課

太陽光発電システムに

補助金を交付



太陽光発電システムは、太陽の光から電気を作り出すシステムです。クリーンで永続的な太陽エネルギーを利用し、石油などの化石燃料を使わないため、地球温暖化の主な原因とされている二酸化炭素を排出しません。

また、自立運転対応のシステムであれば、停電時でも発電した電力が利用できます。

市では、地球温暖化の防止と地域における再生可能エネルギーの導入を進めるため、住宅用太陽光発電システムを設置する方などに、補助金を交付します。

【対象】 4月15日以降、市内で自己居住用の住宅に新たに設置する方か、家の新築時に設置し



屋根に設置した太陽電池パネル

カ1キロワットあたり2万円、上限金額は7万円

4月15日以降に引き渡しを受ける方、設置された住宅を購入し4月15日以降に住宅の引き渡しを受ける方

※市税の滞納がある方や申請書提出前に工事着手の方、新築住宅・建売住宅の引渡し完了している方などは、補助金の対象になりませんのでご注意ください

【補助金額】 太陽電池の最大出

民営駐輪場の学生利用者に

一部料金を助成



市では、市営の駐輪場を利用する学生との料金負担の公平性を確保するため、民営の駐輪場を利用する学生に、市営料金との差額分を助成しています。

助成金は、月額使用料が50円以上で99円以下の場合、月額使用料から500円を引いた金額で、千円以上は500円です。

【対象者】 市内に居住し、住民基本台帳に記載されている方で、通学・通園のために平成24年10

4月15日(日)〜平成26年2月14日(金)に環境保全課窓口へ

※申請総額が予算額に達した時点で受付を終了しますので、設置工事を契約されている方は早めにお申し込みください

【問合せ】 環境保全課

月1日〜25年3月31日に市内の民営駐輪場を使用した学生かその保護者

【申込み】 4月1日(日)〜30日(火)に添付書類持参で市民生活課へ

【添付書類】 領収証(原本)、学生証(コピー可)、振込先口座のわかるもの

【問合せ】 市民生活課

清水公園でみどりのぶらぶらフェスタ



野鳥や樹木などの観察会も

4月29日(日)9時30分から15時まで清水公園第二公園広場などで、みどりのふるさとづくりフェスタ2013が開催されます。

野鳥・樹木・野草の観察会、遊びの広場(一部参加費あり)、よさこいソーラン、フラダンス、中央小学校・南部中学校コンサートが開かれます。

また、10時30分から13時からは苗木、14時30分からは花苗の無料配布も行われます。

固定資産課税台帳などの閲覧と縦覧

平成25年度の固定資産課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧簿の縦覧を行っています。

◆固定資産課税台帳の閲覧
4月1日(日)から(土)日(日)は除く)の8時30分から17時15分まで、市役所課税課、関宿支所、南・北・中央出張所で閲覧できます。

費用は、1枚300円で、納税義務者など(借地、借家人を除く)は4月30日(火)まで無料です。

◆土地・家屋価格等縦覧簿の縦覧
4月1日(日)から4月30日(火)ま

必着で、はがき(住所・氏名・希望時間帯を明記)で〒278-18550野田市役所みどりと水のまちづくり課内「みどりのフェスタ事務局」へ申し込みください。

【問合せ】 みどりと水のまちづくり課

で(土)日(日)は除く)の、8時30分から17時15分まで、市役所課税課と関宿支所で、無料で縦覧できます。

◆価格に不服のあるとき
価格に不服のある方は、固定資産課税台帳に価格などを登録した旨の公示の日から、納税通知書の交付を受けた日以後60日ま

で、「野田市固定資産評価審査委員会」に文書で審査を申し出ることが出来ます。

【問合せ】 課税課土地係・家屋係

Hib感染症や小児の肺炎球菌感染症など ワクチンを定期予防接種に

市民一人ひとりの生活様式にあった健康づくりを支援するため、市では、「健康づくり推進計画21」に基づき、生活習慣病の予防や乳幼児の栄養指導などに取り組んでいます。

一方で、乳幼児期に発症すると死亡や後遺症を残す可能性が高い「細菌性髄膜炎」の主な原因菌のヒブと、全国で年間約9千人が発症し、約2千700人が死亡していることとされる子宮頸がんなどの原因とされるヒトパピローマウイルスなどのワクチン接種は、任意接種のため自己負担となっていたことから、市では、保護者の経済的負担を軽減しようと、接種費用の半額相当額を平成22年10月から独自に助成を始めました。

その後、国は23年1月から、子宮頸がんヒブに小児用肺炎球菌を加えた3種類のワクチンの任意接種を24年度末を期限として無償化しました。

無償で接種することができます。

※今年度からヒブが「Hib感染症」に、小児肺炎球菌が「小児肺炎球菌感染症」に、子宮頸がんが「ヒトパピローマウイルス感染症」に表記が変更となります

Hib感染症と小児の肺炎球菌感染症予防接種の対象は、生後2か月から5歳未満までで、接種開始年齢で回数が異なります。また、ヒトパピローマウイルス

BCG予防接種の

対象年齢が変更



BCGは結核の予防接種で、結核性髄膜炎や粟粒結核などの発病・重症化防止に効果があります。

国は、結核をより確実に予防するためには、生後5か月から生後8か月未満までにワクチンを接種することが望ましいとし、4月から予防接種の対象者を「生後6か月未満」から「生後1歳未満」に拡大しました。

ス感染症予防接種の25年度の対象者は、平成9年4月2日から14年4月1日生まれの女子（標準接種年齢は中学1年生）で、接種回数は3回です。

◆接種は市内指定医療機関で
いずれも野田市に住民登録がある方が対象です。母子健康手帳を持参の上、市内指定医療機関で接種してください。

指定医療機関などの詳細は、市ホームページをご覧ください。
お問い合わせください。

【問合せ】保健センター ☎7125-1188、関宿保健センター ☎7198-5011

このことから、市では、これまで3か月児健康診査時に実施していましたが、今年度から別日程で集団接種を実施します。

今年度は6月から実施する予定で、日程は、5月15日号以降の健康ガイドと市ホームページでお知らせします。

【問合せ】保健センター ☎7125-1188、関宿保健センター ☎7198-5011

図書館で各種イベント

図書館では、子どもたちに読書を楽しむ機会として各種イベントを開催します。

◆図書館子どもまつり

4月23日の「子ども読書の日」にちなみ、子どもたちに本に親しんでもらおうと、4月21日(日)9時から17時まで市内各図書館で「図書館子どもまつり」を開催します。

当日は、全館でクイズなどを行うほか、本を借りた子ども全員に、オリジナルのしおりをプレゼントします。

◆おはなし会の日時が変更
各イベントの開催時間や会場、申込方法などの詳細は、各図書館にお問い合わせください。

◆おはなし会の日時が変更
興風図書館と北図書館のおはなし会

なし会の対象年齢と実施日が4月から変わります。

◆興風図書館 3歳以上の会：土曜日の14時30分～14時50分、4歳以上の会：土曜日の14時～14時20分、5歳以上の会：日曜日の14時～14時30分

◆北図書館 3歳以上の会：第1・3水曜日16時10分～17時、5歳以上の会：水曜日と第2・4土曜日の15時30分～16時

※いずれも小学生まで参加可能で、南・せきやど図書館のおはなし会の日時は変更ありません

【問合せ】興風図書館 ☎7123-7611、南図書館 ☎7125-7981、北図書館 ☎7129-8811、せきやど図書館 ☎7198-4946

小学生に算数の指導を

子どもたちの学力を高めるため、各小学校で算数のドリルを中心に勉強する「サタデースクール」を25年度も開講します。

そこで、児童の算数の指導や支援をする「指導者」と「ボランティア」を募集します。

【指導日】第2・4・5回の8時45分～11時15分(休講日もあり)

【募集対象】18歳以上の方(高校生は不可、教員免許の有無は問わない)

◆シニア聴講生も
また、60歳以上の方を対象に、子どもたちと一緒に算数や漢字の勉強をする「シニア聴講生」も併せて募集します。

【申込みと問合せ】指導課

おもしろ世界

講座・講演会

◆野田市ファミリー・サポート・センターで説明会など
 ①入会説明会：4月10日(日)10時～正午。育児のサポートをしたい方と受けた方。②1日でなれる提供会員研修会：4月19日(土)9時～16時。ファミリースポーツセンターの子育て援助活動ができる市内在住の方。いずれも総合福祉会館で。申込みは事前に同センター☎712615050へ

◆関宿総合公園体育館で各種教室 ①バドミントンジュニア教室：4月12日～5月3日の(土)19時～21時。小学生。②卓球初心者教室：4月19日～5月10日の(土)14時～16時。20歳以上。③ミニテニス無料体験教室：4月27日～6月1日(5月4日除く)の(土)13時～14時。①②は終了後、継続も可。費用は①は2千円、②は千500円。③はラケット持参。申込みは①は4月9日(日)、②は16日(日)、③は24日(日)に電話

か往復はがき(住所・氏名・ふりがな・年齢・☎を明記・1家族1通)で〒270-0225 井401関宿総合公園体育館☎719818500へ

◆三方教室 4月15日～6月3日の(土)19時～20時30分総合公園体育館で。高校生以上。先着30人。参加費3千円。申込みは4月5日(金)～13日(日)(休館)に直接同館☎712511155へ

◆寺子屋講座 4月21日(土)13時30分～15時30分市民会館で。佐藤武氏(日本珠算連盟野田支部支部長)による「次世代に伝えたいそろばんと暗算の力」の活性化から国際交流まで」。先着20人。一般500円。高校生以上の学生250円。申込みは4月5日(金)から同館☎712416851へ

イベント

◆企画展「野田に生きた人々 その生活と文化2013」
 4月6日(土)～7月8日(日)9時～17時郷土博物館で。旧石器

時代から中世までの考古遺物の展示と平成24年度の新収蔵資料の公開。時代と暮らしの変化を考える。同館☎712416851

◆4月の保育所の園庭開放
 保育所の子どもたちと遊び、親子で保育体験。育児相談も。10時～11時。当日会場受付。各保育所

保育所名	開放日	電話
清水	9日(日)	☎712225050
福田	9日(日)	☎71380577
木間ヶ瀬	10日(日)	☎71983825
古布内	10日(日)	☎71961880
東部	11日(日)	☎71227158
花輪	16日(日)	☎71221770
南部	18日(日)	☎71242221
あたご	24日(日)	☎71222673

◆朗読フェスティバル in 野田
 ◆新美南吉大会 5月3日(土)、4日(日)13時から櫻のホール・小ホールで。今年生誕100年を迎える新美南吉(児童文学者)をテーマとしたグループごとの朗読発表。定員300人。全席500円。前売りは野田公民館と文化会館で。野田公民館のみ電話申込みも可。同野田公民館☎712317819

◆県立関宿城博物館で各種イベント
 ①関宿城将棋大会：5月4日(土)(大人の部)、5日

募集

②河川敷のいきものさがし、草花あそび：5月6日(日)10時～正午。岩槻秀明氏(同館展示協力員)の案内で野草の観察と草笛作り。先着20人。③郷土食講座「そば打ち」：5月19日、6月16日、7月21日の(日)9時30分～正午。全て参加できる方。先着20人。参加費は①は大人の部のみ千500円、②は100円、③は3千500円。申込みは①は4月4日(日)、②は4月6日(日)、③は4月19日(日)から同館☎719611400へ

◆危険物取扱者試験 6月9日(日)日本大学生産工学部津田沼校舎(習志野市)で。試験科目は甲種、乙種、丙種。申込みは4月12日(土)までに(財)消防試験研究センターホームページ(Di://www.shoubo-shiken.or.jp)から申請するか、消防本部予防課、消防署、各分署で願書を取り寄せ、4月15日(日)(土)を除くまでに(財)消防試験研究センター千葉県支部へ。同消防本部予防課内消防防災協会☎712410114

4月 相談日案内



※相談会場☎☎市役所/☎☎いちいのホール
 市民相談室(☎712511111代表)

◆一般市民相談 日常生活の悩みごとや相続、離婚などの一般的な手続きなど。簡単な相談は電話も可
 ※一般市民相談や各種相談は、今後の対応方法のための助言などを行うものです

※4月の法律・不動産・交通事故・行政・税務相談は、4月1日(日)9時から電話で予約を受け付けます

◆法律相談 法律問題で弁護士に相談したいとき。ただし裁判で訴訟、調停中のものは不可。☎☎5・10・16・25日。☎☎15・25日。5日間で70人

◆不動産相談 土地や建物の取引など。☎☎10日。8人

◆行政相談 行政の苦情や要望など。☎☎10日。☎☎16日。2日間で8人

◆税務相談 相続税・贈与税など。☎☎17日。8人
 ※交通事故相談は、相談員が研修のため、今月の相談はありません

人権施策推進課(市役所内)
 ◆人権相談 人権問題での悩みなど。☎☎8・17・26日。☎☎18日。4日間で16人。電話予約

児童家庭課
 ◆家庭児童相談室 児童の問題など。☎☎9時～17時
 ◆児童虐待相談電話「子どもSOS」 ☎☎9時～17時。時間外、☎☎☎は留守番電話かファクス。☎☎01201783281

◆母子・父子家庭・婦人相談 母子、父子家庭、寡婦など。☎☎9時～17時(☎☎は9時～19時)

◆母子自立支援プログラム策定事業 児童扶養手当を受給している母子家庭の母。個別相談(要予約、就労のための「自立支援プログラム」の作成。☎☎9時～19時、☎☎9時～17時

職業相談室(商工課)
 ◆無料職業紹介所 市が独自に開拓した求人情報の提供。☎☎2階☎☎☎4階☎☎第3☎☎。いずれも9時～17時

◆内職相談 ☎☎2階☎☎☎10時～15時30分

◆ジョブカフェのた問合せ・予約☎☎商工課(会場☎☎野田地域職業訓練センター) セミナー・個別相談(要予約)、求人案内。35歳未満の方かその親。23日(日)10時～16時

パソナルサポートセンター(社会福祉課・商工課)
 ◆自立するための生活・就労支援に関する相談☎☎2階☎☎☎9時～17時。☎☎712814038

青少年センター(☎☎712512639)

◆野田市育英資金 経済上の理由で進学・在学することが困難な大学生か専修学校生専門課程。市内に1年以上住所がある方。保証人必要。10人(多数の場合は書類選考)。月額1万5千円を無利息で貸与。卒業後5年以内に返済。申込

ガイドブックを手に、野田散策

市では、カラー写真と解説文で紹介した野田市ガイドブック「野田紀行」を頒布中です。「大河分流の地を往く」「醬



野田市の見どころが一冊に

油の街探訪」など8つのテーマごとに編集しました。A5変型判(125mm×210mm)、120ページのオリジナルマップ付きで、1冊400円です。
【頒布場所】市役所3階秘書広報課広報広聴係、関宿支所、各図書館、各公民館、郷土博物館
【問合せ】秘書広報課 広報広聴係

相談・その他

みは4月15日(木)までに学校教育課へ

◆年金・労働無料相談

毎週 10時～15時 千葉県社会保険労務士会東葛支部(松戸市)で。申込みは事前に同支部 ☎047(345)9992へ

◆水質検査計画と結果を公表

定期的に実施する水道水の水質検査計画と結果。水道部と市ホームページで閲覧可。☎水道部 ☎7124-5146

◆タケノコを出荷する生産者は放射性物質の自主検査を

千葉県農林水産部から出荷前に自主検査を行うよう依頼あり。出荷前に市農政課の放射性物質の検査を受け、安全を確認してから販売を。☎農政課

◆納税ごよみの配布

25年度 市県民税や国民健康保険税などの納期限を記載。市役所取税課や支所、各出張所と公民館、市内各金融機関などで配布。☎取税課

◆口座振込通知はがきの送付

平成25年度の支払分から市からの入金の確認は通帳で。市所属課別に入金内容を記載。☎会計管理者

◆経営力強化保証制度

中小企業者が金融機関や国の認定を受けた税理士などの経営改善の支援を受ける場合に、貸付金の信用保証料をおおむね0.2パーセント減免。支援期間中は事業計画を策定・実行し、定期的な報告が必要。☎千葉県信用保証協会松戸支店 金融支援課 ☎047(365)6009

市税などの納期(4月)

4月30日(木)までの納期の市税などは、次のとおりです。

①固定資産税・都市計画税(1期)

4月19日(金)までに通知書が届かないときは課税課へお問い合わせください。また、最寄りの金融機関などで納めてください。

【問合せ】取税課・課税課

◆青少年の悩み事相談 年末年始を除く毎日。9時～16時30分(電話相談も可)

○ばり教育相談 青少年センター ☎7125-8088

◆教育相談 学校生活の悩みや不登校など。青少年センター ☎9時～16時30分(電話・面談・訪問)

○まわり相談 野田幼稚園 ☎7122-2450 関宿南部幼稚園 ☎7198-2075

◆教育相談 発達・子育てで心配なことなど。野田幼稚園 ☎第2・4回、関宿南部幼稚園 ☎第1・3回。いずれも10時～14時30分。電話予約(14時～17時15分)

◆消費生活相談 購入した品物の苦情や問合せ、架空請求・多重債務相談など。☎ ☎7123-1084

◆消費生活センター ☎7123-1084

◆男女共同参画課(市役所内)

◆女性のための相談 ☎5階 第1～4回。野田公民館(樺のホール3階) ☎第2回。いずれも10時～16時。電話予約(電話相談も可)

◆社会福祉課(市役所内)

◆障がい者総合相談センター 障がい者の総合相談。☎1階 ☎ ☎8時30分～17時15分

◆専門相談 ☎1階 ☎13時30分～16時。生活療育4日、発達教育(15日)、就労者生活(18日)、こころの生活(23日)、生活支援(25日)。電話予約

◆当事者・関係者相談 ☎1階 ☎10時～正午。視覚障がい者(2日)、知的障がい者(3日)、ろうあ者(16日) ☎13時30分～15時30分。聴覚障がい者(2日)、身体障がい者(3日)、精神障がい者(16日)。電話予約

◆あさひ育成園 ☎7122-7159

◆外来療育相談 就学前の身体発達遅れなど。第1：3 ☎15時～17時。電話予約(☎16時～17時)

◆こども学園 ☎7122-2916

◆外来療育相談 就学前の知的発達遅れなど。第1：3 ☎15時～17時。電話予約(☎16時～17時)

◆心配ごと相談 日常生活の中の悩みや困りごとなど。総合福祉会館 ☎毎週 ☎ ☎13時～16時。☎社会福祉協議会 ☎7124-1393

◆行政書士無料相談 遺言や相続、離婚など。19日 ☎13時～16時。樺のホール4階第一集会所。事前に問合せ先に電話予約。☎千葉県行政書士会東葛支部・伊佐 ☎7129-10803

◆登記無料相談 相続登記や土地建物登記など。9日 ☎9時30分～15時30分。☎市民相談室。前日までに問合せ先に電話予約。☎野田地区司法書士会、土地家屋調査士会 張替 ☎7138-1404

症候性頭痛

頭痛には、緊張性頭痛や偏頭痛、群発頭痛のように命に支障がない「機能性頭痛」といわれる慢性的なものと、放置しておく

と命に関わる恐れがある「症候性頭痛」があります。「症候性頭痛」のうち、くも膜下出血、脳出血、脳梗塞などの血管に関するものや、脳腫瘍、頭部外傷、髄膜炎などは、一般的に

なじみのある疾患として知られています。なお、突発性のもので初めて経験するようなもの、激烈な痛み、長時間続いたり、次第に強くなったりする頭痛、夜間または早朝

覚醒を起こす頭痛、運動麻痺、知覚障害、言語障害、意識障害、視力および視野障害、認知症症状が認められるもの、めまいや嘔吐を伴ったり、高熱が出たりする頭痛などは、専門医の診断が必要と考えられますので、早めに受診することをお勧めします。(N・T)

「症候性頭痛」のうち、くも膜下出血、脳出血、脳梗塞などの血管に関するものや、脳腫瘍、頭部外傷、髄膜炎などは、一般的に

野田・ふるさとめぐり 清水公園



園内にはアスレチックコースやキャンプ場も

年間で40万人以上が訪れる清水公園は、今から120年前の明治27(1894)年、茂木柏衛翁が金乗院の一部を借りて整備し、同年4月に開園しました。

現在は、遊戯施設なども備えて、(株)千秋社が管理・運営をしています。

関東有数の桜の名所

特に、園内の約2千本の桜は圧巻で、「さくら名所100選」にも選ばれています。恒例の「さくらまつり」(今年は4月14日回まで)は、花見を楽しむ観光客などにぎわいます。

期間中は、園内を照明で灯す(日没～22時)ほか、シダレザクラやアスレチック内のソメイヨシノのライトアップも行われる予定です。

詳細は、下記までお問い合わせください。
<アクセス>まめバス「北ルート(清水経由)・野田貝塚」下車徒歩3分、東武野田線「清水公園駅」下車徒歩10分<問合せ>清水公園管理事務所 ☎7125-3030

伝言板

伝言板は、市民などの自主的な活動(会員募集・催し物)の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広聴係までご連絡ください。

講座・講演会

- ◆**生命の貯蓄体操体験教室** 4月10日～5月15日、6月5日～19日の^休、5月21日、28日の^休 10時～正午中根地域福祉センターで。各回定員30人。費用400円(初回無料)。申込みは各回前日までに浅利 ☎080-1284-5094へ
- ◆**習字クラブ** 4月10日、17日、5月1日の^休、4月11日、25日、5月9日の^休 17時～18時、4月14日、21日の^回 9時～10時中央公民館で。小・中学生。先着10人。費用各回千円。申込みは4月5日^金から鈴木 ☎090-4439-4803へ
- ◆**新しいハワイアンフラ体験** 4月12日、19日の^金 18時～19時10分南部梅郷公民館で。当日会場へ。☎海老原 ☎090-7268-2738
- ◆**野田地方史懇話会記念講演「座り方の人類学」** 4月13日^土 14時30分～16時30分興風会館で。真家(まゐ)和生(わお)氏(大妻女子大学教授)が講師。先着30人。参加費300円。当日会場へ。☎南川 ☎7129-5429

- ◆**アロマセラピーを楽しむ会** 4月18日^日 10時～11時30分南部梅郷公民館で。純せつけんを使つたハーブソープ作り。先着15人。費用2千円。申込みは4月5日^金から岩井 ☎080-2333-4556へ
- ◆**母の日のバスケットアレンジ作り** 4月21日^回 10時～正午北コミュニティ会館で。プリザーブドフラワーを使用。先着15人。費用3千円。はさみ持参。申込みは4月6日^土～13日^日に柴田 ☎080-5649-1634へ
- ◆**楽レシビでおもてなし** 4月22日^回、23日^回 10時～12時30分野田公民館(櫻のホール内)で。アフタヌーンティーでおもてなし。女性。各回先着8人。費用

- ◆**新体操体験講座** 4月24日^日 総合公園体育館で。①親子新体操：10時～11時。2・3歳女兒と親。②ジュニア新体操：16時～18時30分。4歳～小学生。各回先着20人、参加費500円。申込みは4月5日^金から又吉 ☎080-1120-8263へ

イベント

- ◆**コンカメ写真展** 4月10日^日～16日^回 9時～17時市役所ふれあいギャラリーで。約40点。☎古谷 ☎7124-3719
- ◆**つくしんぼミニコンサート** 4月12日^回 12時30分～13時市役

- ◆**所1階つくしんぼで。テノール引野裕亮氏&バリトン安田丈洋氏による「男声の響」。** 園つくしんぼ ◆**映画「シエーナの想い」上映とお話し会** 4月14日^回 14時～17時南部梅郷公民館で。先着70人。参加費300円。当日会場へ。 ◆**園皆川** ☎7124-7012 ◆**さくらそう展示会** 4月19日^回～21日^回 9時～17時(最終日は15時まで)興風会館で。約300鉢。☎宇佐見 ☎7138-2144 ◆**フリーマーケット「もったいない市」** 4月20日^回 9時30分～正午NPO子育てネットワークゆつくつで。15区画程度。出展料500円。出展希望者は4月19日^金までにファクスでゆつくつ ☎・FAX 7129-8089へ



「1秒でわかる世界の「今」」
クレア・コック・スターキー著
ディスカヴァー・トゥエンティワン

「最も幸せな国は?」「電氣を使える人口の割合は?」など、現代社会の気になるテーマのデータが、カラフルな表やグラフで見やすく表現されています。気になる世界の「今」を見てみませんか。

New Books

せきやど図書館の推せん図書

興風図書館 ☎7123-7611
南図書館 ☎7125-7981
北図書館 ☎7129-8811
せきやど図書館 ☎7198-4946



「博物館の一日」
いわた慎二郎著
講談社

国立科学博物館を見学する親子の一日を描いた絵本です。化石の発掘や骨格標本の作り方、展示物の掃除の仕方などを分かりやすい絵で紹介。読んでから博物館に出かけると、より楽しむことができます。

◆千葉県書作家連盟展 4月24日
日 28日 10時～17時 さわやか
ちば県民プラザ(柏市)で。約100
点。圃岡田 ☎71338-3580

◆日本画展 4月25日 10時～30日
17時 (最終日は15時ま
で) 市役所ふれあいギャラリー
で。約50点。圃上西 ☎7122
17556

◆春季俳句大会 4月28日 10
時から興風会館で。11時30分ま
でに当季雑詠2句持参。当日席
題1句。参加費千円。当日会場
受付。来場できない方は4月15
日 印刷有効で所定用紙と参加
費を〒278-0037 野田 665 松澤
☎090-5573-4761へ

◆森のデイキャンプ 4月28日
10時30分 キッカーマン駐車場
集合。15時解散。あすなろの里
(茨城県常総市)で。小・中学生
と親。先着10組(25人)。参加費
一人千円。米、水筒など持参。
申込みは4月5日 19日 圃に
圃野田子ども劇場 ☎7124-
8419へ

◆育児相談日 4月30日 10時
30分～11時30分 圃ゆう&みい
チャイルド館で。0歳～3歳の子
と親。費用50円。先着5組。申
込みは4月5日 圃からゆう&み
い ☎7124-1367へ

◆ピヨピヨ親子シヨートニス
教室 5月5日 10時30分～正
午(公財)吉田記念テニス研修セ
ンター(柏市)で。3歳～小学生と
保護者。各回先着80組(160人)。参
加費一組500円。申込みは事前に同
センター ☎7134-3030へ

◆勤労者家族交流「工場見学と
バーベキュー」 5月19日 圃9
時15分 キッカーマンもの知りし
ようゆ館集合。工場見学後、清
水公園へ各自で移動。交流バー
ベキュー実施。15時解散予定。
先着15人。一般千500円。中学生
800円。小学生500円。申込みは4
月8日 圃～19日 圃に参加費持参
でキッカーマン労働会館内野田
地区労働者福祉協議会事務局 ☎
7122-3589へ

◆遺言・相続無料相談会 4月
16日 圃9時～正午 川間公民館
で。高齢期のライフプラン、遺
言、相続、成年後見の相談。先
着3人。申込みは4月5日 圃
15日 圃に圃老いじたくあんしん
ねつと ☎7169-4165へ

◆健康体操ルームヴ 毎週 圃13
時30分～15時 谷吉会館で。音楽
に合わせた簡単なストレッチ・ダ
ンス。45歳以上の女性。圃2千500
円。西村 ☎7127-2307

◆歌のサークル 毎月第2・4
圃9時30分～正午 西新田自治会
館で。カラオケを学ぶ。30歳以
上。圃2千円。清水 ☎7125
13754

◆圃日本空手道協会野田松濤館
毎週 圃9時30分～正午 七光台
小学校体育館で。6歳以上。圃2
千円。加部 ☎7129-6271

◆リラクゼーションヨガ 毎週 圃
19時～20時30分 中央コミュニテ
ィ会館(樫のホール内)で。女性。圃3
千円。北田 ☎7124-3213

◎のだこクイズ当選者...3月1日号の正解は「まらそんたいかい」でした。53人の正解者の中から抽選の
結果、当選者は木村美津子様、佐藤喜久子様、竹内亜衣奈様、宮鍋栄子様、山木あずさ様(五十音順)です。

◎市報のだにお子さんの写真を...「わんぱく登場」や「わが家
の天使」のコーナーで紹介。事前に秘書広報課広報広聴係へ

◎市報のだにお子さんの写真を...「わんぱく登場」や「わが家
の天使」のコーナーで紹介。事前に秘書広報課広報広聴係へ

◎市報のだにお子さんの写真を...「わんぱく登場」や「わが家
の天使」のコーナーで紹介。事前に秘書広報課広報広聴係へ

杉崎遥人くん・杉崎奈々ちゃん
(H20.3.14生・左) (H23.1.5生・右)

杉崎莉子ちゃん
(H24.10.3生・中)



のだこクイズ

カット・出野元山



【問題】マス目の中に言葉を埋め、二重ワクの中の文字をAからGの順に並べて答えを作ってください。ヒント⇒安全・安心なまちづくりを目指します(出題
⇒秘書広報課・参考⇒大辞林。
【タテのカギ】①写真の現像所や研究室を英語で略すと。②震災をさ
せてはいけません。④「」を立てる。「」がそう。⑥初出勤は緊張
します。⑧話し手。⑨迷った
り、寄せたりするのはマナー違反。
【ヨコのカギ】①「ル」場。②「アウ
エー」以外の手入れをしていない草地
③取り合わせのよきもの例。④「」
にウグイス。⑤頭にかかります。

① G	②	③	④ F
⑤ A	⑥		
	⑦ E	⑧	
⑨ C		⑩	
	⑪ B		D



⑦オレンジやユスは「類の果物で
す。⑩丸谷焼や伊万里焼が有名。⑪
野田市リサイクルセンターは「」が
終わり、3月18日から稼働中です。
【応募方法】はがきに4月15日 圃必
着で答え(ひらがなでもカタカナ
でも可)、郵便番号、住所氏名、年
齢、電話番号、市報に対する「意見
を明記し、〒278-8550 野田市役
所秘書広報課」の「だこクイズ」係
まで。正解者の中から抽選で5名様
に「図書カード」を進呈いたします。
正解と当選者は5月1日号で発
表します。なお、当選者の方は氏名
を紙面に掲載させていただきます。
ので「」承ったさ。

相談

◆野田失語症友の会 4月8日
圃13時30分～15時30分 中央公民
館で。失語症の本人と家族。当
日会場受付。圃成瀬 ☎7129
11655

◆遺言・相続無料相談会 4月
16日 圃9時～正午 川間公民館
で。高齢期のライフプラン、遺
言、相続、成年後見の相談。先
着3人。申込みは4月5日 圃
15日 圃に圃老いじたくあんしん
ねつと ☎7169-4165へ

会員募集

◆健康体操ルームヴ 毎週 圃13
時30分～15時 谷吉会館で。音楽
に合わせた簡単なストレッチ・ダ
ンス。45歳以上の女性。圃2千500
円。西村 ☎7127-2307

わんぱく登場



山崎涼花ちゃん・山崎美紅ちゃん
(H12.10.31生・左) (H14.4.12生・右)

山崎颯太くん
(H24.1.12生・中)

算額

■金乗院の案内図



桜の名所である清水公園の奥で静かな佇まいをみせる金乗院には、安政6（1859）年に奉納された「算額」が残されています。「算額」は、数学の問題と解答を絵馬に仕立てたもので、県内では26枚、野田市では金乗院の1枚のみが知られていて、昭和44（1969）年に市指定民俗文化財となりました。

「算額」に名前のある高橋左内は、後貝塚村（現船橋市）の和算（日本古来の数学）家です。高橋は、関孝和の関流と激しい論争を繰り上げた会田算左衛門安明が

創始した最上流の和算を学び、江戸に上って算術師範となりました。金乗院の「算額」は、高橋の門人であった後藤兵庫の門派であった清水村の渡辺元五郎他6人で奉納されています。

子孫の話では、渡辺元五郎は自宅など数か所で算盤を教えていました。成田山にも「算額」を奉納したそうです。

金乗院の「算額」には、三角形、正方形、円の中に、さらに図形を内接させた図入りの問題が彼らが導き出した解答とともに載っています。



縦60センチメートル、横93センチメートルの杉の板に問題と解答が

①圭（二等辺三角形）の内に図のように菱形と大小4つの円を容れる。菱形の面積が26寸5分2厘、小円の径が8寸8分4厘のとき、大円の径を答えなさい（解答〓17寸1分3厘）

②方（正方形）の内に図のような鉤股弦（直角三角形）と大・中・小の半円を容れる。中円の径が11寸、小円の径が3寸のとき、大円の径を答えなさい（解答〓12寸3分6厘9毛余）。

③大円の内に図のように線を隔てて甲乙丙の3円を容れる。甲円の径は12寸、乙円の径は10寸、丙円の径は6寸。大円の径を答えなさい（解答〓24寸）。

※金乗院の「算額」は複製を見学できます

4月の休日当番医

休日当番医での診療時間

外科・産婦人科 = 9時～22時（ただし16時～19時は除く）

内科 = 9時～16時（19時～22時は急病センターで行います）

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
7日(日)	西村クリニック(☎7123-0050)	梅郷痛みと内科のクリニック(☎7126-1900)	小張総合病院(☎7124-6666)
14日(日)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	江医院(☎7124-2831)	アイレディースクリニック(☎7137-7661)
21日(日)	小張総合病院(☎7124-6666)	尾崎台クリニック(☎7127-6677)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
28日(日)	野田中央病院(☎7122-6161)	野田病院(☎7127-3200)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
29日(月)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	桜台診療所(☎7126-2929)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認をしてください。

急病センター

☎7125-1188

▼内科・小児科 = 19時～22時(毎日)

▼歯科診療 = 9時～12時(休日)

「全部でしょう」(あ)

▼「いつやるか。今でしょう」というコマースヤルが流行ってるそうです。迷ったらまず行動という考えは、前向きで好感が持てます▼3月中旬から暖かな日が続く、桜の花も「今でしょう」とばかりに早々と咲きだしました▼清水公園の「さくらまつり」が始まり、14日には、これまで秋に行われていた「関宿城まつり」も開催されます▼さらに清水公園では「つつじまつり」や「みどりのふるさとづくりフェスタ」と、春を満喫するイベントが目白押しです▼どれに行こうかと迷ったら、

編集後記

市の木



けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり